

豊二校だより

学校アンケート特別号

令和6（2024）年2月19日 No. 14

吹田市立豊津第二小学校

吹田市江坂町2丁目5番1号

Tel.6386-0861 FAX6386-8743

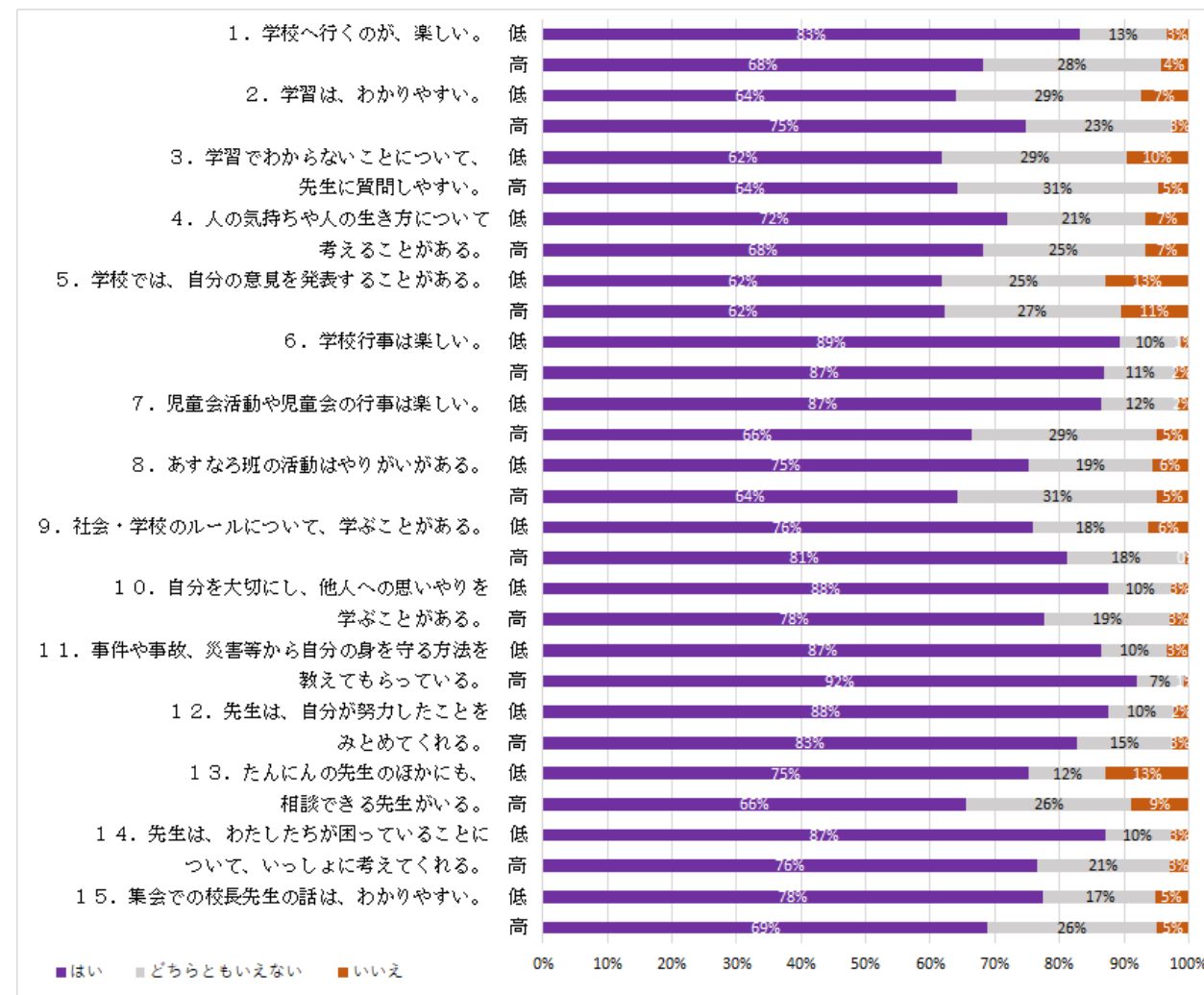
<http://www2.suita.ed.jp/school/es/16-toyo2/>

学校アンケートのご報告

令和5年12月に実施した学校教育に関するアンケートにご協力いただき、ありがとうございました。結果をまとめましたのでお知らせいたします。

●児童アンケートについて

児童アンケートでは、質問項目に対して「思う」「どちらともいえない」「思わない」の3項目から選ぶ形で回答しています。全項目低学年と高学年に分けて結果をまとめました。



授業に関わること（関連項目 2,3,5）

- 2. 「学習は、わかりやすい」について、「思う」と回答した児童が低学年で64%、高学年で75%という結果でした。また、5. 「学校では、自分の意見を発表することができる。」と回答した児童は約60%と低い結果となっています。3. 学習でわからないことについて、先生に質問しやすい。」も同様に約60%の結果でした。

本校では「対話的・協働的な学習を通して課題解決を図る子どもの育成」という研究主題のもと、各学年で研究授業を行っています。教師主導の授業ではなく、児童が自ら主体的に学ぶ中で、学習が定着するものと考えます。タブレット端末を効果的に活用しながら、児童一人ひとりが学力向上を実感できるような授業に取り組みます。

学校生活を通して（関連項目 1,6,7,8）

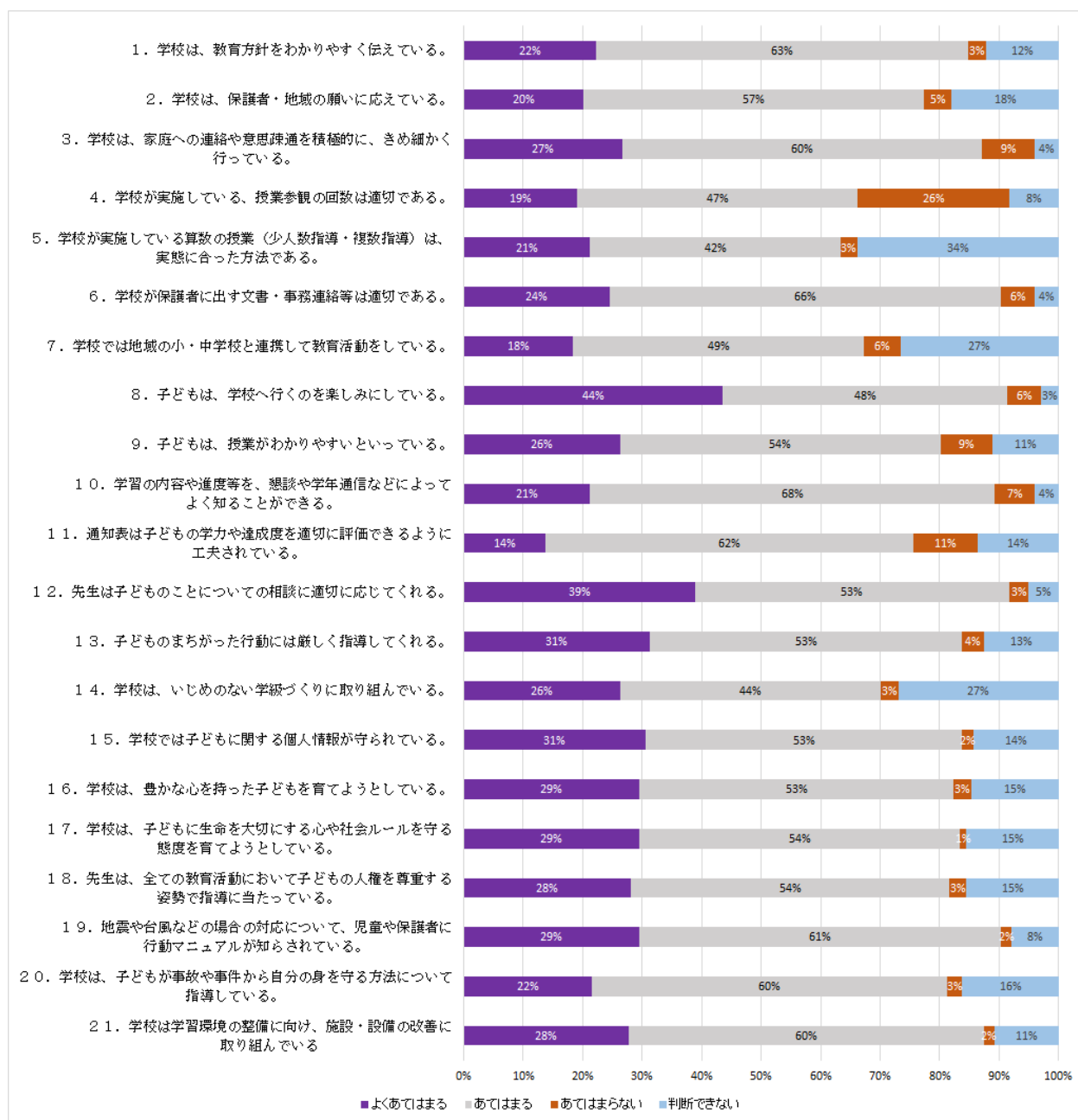
- 1. 「学校に行くのが楽しい。」と回答した児童は昨年より少し増加しました。
- 6. 「学校行事は楽しい。」と回答した児童は低学年、高学年ともに多く、運動会や音楽会がコロナ禍前と同じ規模で実施できたこと、多くの保護者の方に参観いただいたことが、児童にとってもよい影響を与えたのではないかと考えます。行事を通して児童が大きく成長できることを実感できるよう、学校としても取り組んでいきます。
- 7. 「児童会活動や児童会の行事は楽しい。」と回答した児童は低学年で87%と高い回答でした。コロナ禍以前の活動に戻る中ですが、高学年は66%と低かったため、高学年が楽しさを感じられるように校内でも検討していきます。
- 8. 「あすなる班の活動はやりがいがある」に関して、清掃活動やあすなる遊びを通して、異学年と一緒に活動する楽しさを感じながら、関わりの中で中心的な役割を担う高学年の児童の成長にもつながる活動として、今後も引き続き取り組んでいきます。

心の育成について～道徳心・安全・自己肯定感～（関連項目 4,9,10,11,12,13,14）

- 11. 「事件や事故、災害等から身を守る方法を教えてもらっている」について、本校では不審者対応訓練においては、事前の教職員研修を行い、教職員と児童に分けて訓練を実施しています。また、地震の避難訓練では、職員が阪神淡路大震災の経験を児童に語り、命を守る教育について考える場があります。今後も大切な子どもたちの命を守る取り組みとして、続けていきます。
- 13. 「たんにんの先生の他にも相談できる先生がいる。」では低学年で13%、高学年で9%の児童が「いいえ」と回答していました。学習だけでなく友達関係など、児童が相談したいときに、担任だけではなく、複数の先生に相談できるような環境を整えていくことは重要であると考えます。それとともに、12. 「先生は、自分が努力したことを認めてくれる」や14. 「先生は、わたしたちが困っていることについて、一緒に考えてくれる」の項目では非常に高い評価であるため、引き続き、児童に寄り添った対応を心掛けていきます。

●保護者アンケートについて

保護者アンケートでは、質問項目に対して「よくあてはまる」「あてはまる」「あてはまらない」「判断できない」の4項目から選ぶ形で回答いただき、以下のような結果になりました。



学校と家庭とのコミュニケーションについて（関連項目 1～11）

- 1. 「学校は教育方針をわかりやすく伝えている。」について、多くの方に肯定的な評価をいただいております。学校の日々の様子については、小学校ホームページにあります「とよっこブログ」にて随時更新しておりますので、ご確認ください。
- 4 「学校が実施している、授業参観の回数は適切である。」について約35%の方より「あてはまらない」と回答いただき、回数を増やしてほしいという記述のご意見も多数いただきました。コロナ禍が終わり、運動会や音楽会をはじめ、参観・懇談も通常通り開催できるようになりました。今回の結果を受け、保護者の方が参観する機会については校内で検討してまいります。

- 8. 「子どもは学校へ行くのを楽しみにしている」では高い評価をいただきました。子どもたちが毎日行きたくなるような学校づくりに、引き続き取り組んでいきます。
- 11 「通知表は子どもの学力や達成度を適切に評価できるように工夫されている」について、通知表だけでは伝えきれない児童の個別のがんばりなどを個人懇談、学級懇談等でお伝えできるようにしていきます。

心の育成について（関連項目 12～18）

- すべての項目において、高い肯定的な評価をいただきました。
- 14 「学校は、いじめのない学級づくりに取り組んでいる。」では27%の方から「判断できない」との評価をいただきました。本校では「吹田市いじめ防止基本方針」に基づき、いじめ予防授業を各学年で実施しております。授業を繰り返し行う中で、いじめに対する考え方を理解するとともに、毎週の校内会議、学年会議の中で情報共有し、組織で対応していくことを今後も継続して続けていきます。

施設・安全について（関連項目 19～21）

- 年始に起こった「能登地震」により、今も多くの方々が避難所での生活を強いられています。今後、地震が起こった場合、学校としても「さくら連絡網」にて保護者の皆様へお伝えし、引き渡し訓練を実施いたします。各家庭においても、非常時に持ち出すものの確認、緊急時の集合場所の確認など事前の準備をお願いいたします。
- ホームページに「台風・大雨・地震発生時の措置について」を掲載しております。緊急時の対応について詳細を記載しておりますので、再度ご確認ください。

終わりに

記述欄にもたくさんの貴重なご意見をいただき、ありがとうございました。このアンケートでお答えいただいたことは全教職員で共有し、いただいたご意見を参考にしながらより良い学校づくりを目指してまいります。

上述と重なりますが、保護者の皆様に参観いただける機会については、より充実させるよう検討してまいります。（たとえば、土曜参観や学校開放など）

本来、公立の学校は常にフルオープンであり、保護者のみなさま地域のみなさまに開かれた場所であるべきものです。いつでもみなさまが訪れることができ、いつでも喜んでお迎えできる、そんな学校に向かっていきたいものです。

様々な情報のお知らせについては、そのタイミングや方法などに関しては常に新しい課題があります。より良い伝達ができるよう改善を続け、より速く確実に正確な情報伝達ができるよう検討します。

今年度の音楽会は、ひさしぶりにみなさまに鑑賞いただくことができました。子どもたちにとってもたいへん充実した行事となりました。この記述欄だけでなく、個人懇談や連絡帳などでほんとうにたくさんの喜びの声を聞かせていただき、これからの励みとなりました。ありがとうございます。

今後とも本校の学校教育活動にご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。